

皆様へ

福岡県立図書館は、これまでの基本方針を見直し、平成 28 年度以降の新しい基本方針を策定しました。

福岡県立図書館のめざすもの

県民に役立ち、地域に貢献する図書館

九州の図書館をリードするとともに、
県民幸福度日本一の福岡県の実現に貢献します。



基本方針（長期ビジョン）

福岡県立図書館は、本・図書館員の専門性を活用し、福岡県の人・学び・文化の発展に貢献します。

目標 1：福岡県の文化を継承し、地域で活躍する人財を育てるお手伝いをします。

目標 2：日々の暮らしや仕事の中での、課題解決のお手伝いをします。

目標 3：読書の喜び、心の豊かさを育むお手伝いをします。

基本計画（長期計画）

目標 1：福岡県の文化を継承し、地域で活躍する人財を育てるお手伝いをします。

（1）郷土資料センターとしての役割

- ① 福岡県に関する出版物及び県内出版物の収集・保存・提供により、福岡県の文化の継承・発展を目指します。
- ② 過去から現在に至る、福岡県関係の資料・情報をデジタル化して公開し、県全体としてのデジタル・アーカイブの構築を目指します。
- ③ 県立図書館独自の福岡県に関するレファレンス・ツールの作成と、レファレンス事例の蓄積・公開により、ビジネスや教育など、地域の課題解決に貢献します。

（2）県内図書館活動の推進拠点としての役割

- ① 市町村立図書等職員に対する研修等を行うとともに、「福岡県公共図書館等概況」の刊行など図書館運営等に関する情報提供や市町村立図書館等への巡回相談を実施するなど、市町村立図書館等の活動を支援します。
- ② 「福岡県図書館情報ネットワーク」の運営により、市町村立図書館だけでなく、大学・学校・専門図書館を含む県内図書館間の相互貸借の充実に貢献します。
- ③ 「福岡県公共図書館等協議会」、「福岡県図書館協会」、「福岡県点字および録音図書連絡協議会」などの活動を通じて、館種を超えた図書館間の相互協力を推進します。
- ④ 図書館ボランティアとの連携およびボランティアの育成を図ります。

目標 2：日々の暮しや仕事の中での、課題解決のお手伝いをします。

（1）資料収集保存センターとしての役割

- ① 日々高度化・多様化する県民の資料要求に応えるため、ビジネス、医療・福祉情報、法律、教育、子育て、地域活性化等の資料を、入門書から専門書、参考図書に至るまで、重点的に収集・提供します。
- ② 青少年向け資料を含む子ども読書活動推進に関する資料・情報の充実に努めます。
- ③ 福岡県内の状況等も考慮して利用の多い言語を中心に、外国語資料を収集・提供します。
- ④ 読書に困難のある人へのサービスとして、大活字本やデイジー図書・マルチメディアデイジー図書等を収集・提供します。

（2）資料情報センターとしての役割

- ① 高度情報化社会に対応した図書館サービスとして、主要新聞や判例等のデータベースの充実と活用を推進します。
- ② 国立国会図書館や国立情報学研究所、サピエ図書館等と連携し、幅広い資料・情報の提供に努めます。
- ③ レファレンス事例を蓄積し、自館ホームページ及び国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに登録・公開し、全国レベルでの情報共有に努めます。
- ④ 「障害者差別解消法」に適切に対応した運営等により情報アクセスの改善に努めます。

目標3：読書の喜び、心の豊かさを育むお手伝いをします。

(1) 子どもの読書活動の推進拠点としての役割

- ① 子ども(18歳以下)が本に親しむための取組や技術の充実を図り、市町村の子どもの読書活動推進に貢献し、県内の読書ボランティア活動を支援します。
- ② 学校や学校図書館との連携を深め、学校での子どもの読書活動や課題解決のための調べ学習を支援します。
- ③ 近隣小・中学校と連携し、子どもの読書推進活動に関する調査研究を行い、読書を通じた学校教育に役立つ情報を提供します。

(2) 大人の読書活動の推進拠点としての役割

- ① テーマ別の図書展示や、新刊図書の効果的な展示により、大人の読書活動推進に貢献します。
- ② 社会の変化や課題に対応したテーマに関する講演会や交流型イベントを企画し、読書への関心を呼び起こす取組に努め、大人の読書活動推進に貢献します。
- ③ 図書館を活用した学習活動の展開のために、施設・設備・資料の提供に努め、利用者の情報リテラシーの向上を支援します。